

第1 基本方針

- 1 平成 26 年 4 月 1 日の一般財団法人移行後も、収支バランスの取れた事業の実施に努めてきたところであり、引き続き会員の相互共済及び福利増進のために事業を実施していく。
- 2 アトリウム長岡と高陽荘については、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少していることから、新潟県教職員互助会館運営検討会で作成した「互助会館の収支均衡に向けた方策」を踏まえ、一層の営業対策と経費削減対策等の実施により、経営改善を推し進める。

第2 事業計画の方針

1 収入額

(1) 会員の掛金

会員数	18,497人
掛金率	4.5/1,000
掛金収入見込	359,248千円

(2) 資金運用に係る利息収入

定期預金 1 か月物の運用利息を年 0.005%として積算する。

(3) 貸付返済金及び償還利息

個々の償還計画に基づき積算する。

2 事業別の実施方針

(1) 公益目的事業

公益文化事業（講演会・コンサートの開催）、パソコンソフト等贈呈事業を実施する。

(2) 給付事業

慶弔時や災害時等における弔慰金、見舞金、祝金などの給付を行う。

(3) 貸付事業

引き続き低利で貸付を行い、会員の利便を図る。

(4) その他事業

共済組合と連携を図りながら、会員の健康管理の充実に努める。

カフェテリアプランや直営施設の利用助成等を行う。

(5) 団体取扱保険事業

生命保険会社と団体取扱契約を結び、会員の利便を図る。

(6) 退職者医療互助事業

会員の退職後の医療費負担を軽減するため、退職時に入会金を納入した会員に対し、満70歳まで医療見舞金を給付する。なお、平成31年3月にて新規募集は終了している。

(7) 会館事業

新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少していることから、引き続き事務局の会館支援を継続するとともに、営業対策や経費削減対策に努める。

ア アトリウム長岡

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響が一定程度収まる傾向にあるとは言え、引き続きお客様から安心してご利用いただくため、感染防止策の徹底に努めると共に、国、県の指針に沿った営業を進める。
- ・ 地域で開催される行事等に関する情報収集に努め、会館の優位性や利便性をPRし、提案型の営業活動を進める。

イ 高陽荘

- ・ 利用者のニーズに合わせた環境設定の充実に努めることで、利用しやすい会場を提供する。
- ・ コロナ禍を踏まえ、委託料理業者と連携を図り、小人数に合わせた魅力あふれる商品やサービス提供に努め、お客様の満足度を高めて行く。

令和4年度 事業実施計画

1 公益目的事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R3 予算	R4 予算 (増減)
/	1	公益文化 【継続】	著名人を招き、会員及び県民が参加できる無料の講演会、コンサート等を実施する。	32,207	16,581 (△15,626)
	2	パソコンソフト等贈呈 【継続】	県内の県立及び市町村立学校に対し、パソコンソフト等を贈呈する。(年60校程度)	15,684	15,600 (△84)

2 福利厚生事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R3 予算	R4 予算 (増減)
給 付	1	会員弔慰金 【継続】	会員が死亡したときに弔慰金を支給する。 弔慰金 500,000円	8,500	8,000 (△500)
	2	家族弔慰金 【継続】	会員の家族が死亡したときに家族弔慰金を支給する。 配偶者、子 100,000円 実父母、養父母 20,000円	11,700	11,740 (40)
	3	傷病見舞金 【継続】	会員が傷病により休職発令されたときは、月「9,000円」を支給する。	6,948	6,993 (45)
	4	障害見舞金 【継続】	会員が負傷又は疾病治療の結果、身体に障害を残し身体障害者手帳の交付を受けたとき、その障害の程度に応じて見舞金を支給する。 1級 130,000円 2級 110,000円 3級 90,000円 4級 70,000円 5級 50,000円 6級 30,000円	3,290	3,160 (△130)
	5	災害見舞金 【継続】	会員が災害によって住居又は家財に損害を受けたときに、その程度に応じて次の区分により見舞金を支給する。 区分Ⅰ 350,000円 区分Ⅱ 240,000円 区分Ⅲ 120,000円 区分Ⅳ 100,000円 区分Ⅴ 70,000円 区分Ⅵ 30,000円	600	420 (△180)

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R3 予算	R4 予算 (増減)	
給付	6	出産見舞金 【継続】	会員及び会員の配偶者が出産したときに、1子につき「20,000円」の見舞金を支給する。	12,640	12,720 (80)	
	7	結婚祝金 【継続】	会員が結婚したときに、「30,000円」の祝金を支給する。	9,720	10,830 (1,110)	
	8	入学祝金 【継続】	会員の子どもが小学校へ入学したときに、「10,000円」の祝金を支給する。	6,680	6,650 (△30)	
	9	会員退会給付金 【継続】	会員資格を喪失したときに、会員期間に応じて給付金を支給する。給付額は平成21年3月までに徴収した額。	—	—	
	10	療養給付金 【継続】	会員及び被扶養者が、保険医療機関等で療養を受けたときに、自己負担額から一定額を控除した額を支給する。 ＜支給額＞実自己負担額から9,300円を控除した額。ただし、15,700円を限度とする。 (上位所得者は40,700円)	89,828	80,284 (△9,544)	
貸付	11	介護休暇給付金 【継続】	会員が介護休暇を取得したときに、次の額を支給する。 ＜支給額＞共済組合、互助会の掛金相当額×1/22×給付日数	3,230	6,258 (3,028)	
	12	貸付け 【継続】	生活資金、災害資金、育児休業資金、自動車資金、教育資金、住宅資金及び住宅災害資金の貸付けを行い、会員の利便性を図る。	—	—	
	その他	13	人間ドック等助成【継続】	共済組合との共催で、人間ドック等受診者に助成する。	19,312	18,689 (△623)
		14	リフレッシュ助成 【継続】	勤続20年及び30年の会員に対し、カフェテリアプランの制度によって助成する。 ＜助成額＞ 勤続20年 30,000円分 勤続30年 40,000円分	46,184	40,717 (△5,467)
		15	カフェテリアプラン 【継続】	豊富なメニューの中から自由に選択して、要した費用を助成額の範囲内で助成する。 ＜助成額＞ 年 5,000円	81,103	79,540 (△1,563)
16		供花【継続】	会員が死亡したときに供花等を供える。 供花等金額 22,000円以内	374	352 (△22)	
	17	協賛金 【継続】	「いじめ見逃しゼロ県民運動」協賛金を支出する。 ＜協賛額＞ 500,000円	500	500 (0)	

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R3 予算	R4 予算 (増減)
その他	18	直営施設利用助成	直営施設を会員及びその家族が利用したとき、費用の一部を助成する。		
		○宿泊利用助成【継続】	<対象>会員及びその家族(配偶者、会員の被扶養者配偶者の被扶養者となっている子) <助成額>1人1泊2,500円 <助成回数> 1会員(家族利用含む)年24回(泊)まで	2,790	3,100 (310)
		○会食利用助成【継続】	<対象>会員が参加者の過半数を占める場合は参加者全員(但し、過半数を占めない場合は会員のみ) <助成額> 3,000円以上利用で1人1,000円	2,982	3,202 (220)
		○法事等利用助成【継続】	<対象>会員又は会員の三親等内の親族が主宰し、会員が参加する場合は参加者全員 <助成額> 5,000円以上利用で1人1,000円		
		○弁当利用助成【変更】	<対象>会員が注文者の過半数を占める場合は注文者全員(但し、過半数を占めない場合は会員のみ) <助成額> 2,000円以上利用で1人1,000円 <助成期間> 令和4年4月1日～令和4年7月31日まで なお、新型コロナウイルス感染症による会員の利用状況に応じて、助成期間の延長等を検討し実施する。	4,000	3,200 (△800)
19	指定宿泊施設利用助成【継続】	会員及びその家族が、指定宿泊施設に宿泊したとき、宿泊料の一部を助成する。 <対象施設>アートホテル上越、タカダステーションホテル、高田ターミナルホテル(計3) <助成額>1人1泊2,000円 <助成回数>1会員(家族利用含む)年24回(泊)まで(対象施設の利用回数は合計する。)	316	136 (△180)	

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R3 予算	R4 予算 (増減)
	20	会員証割引 事業【継続】	全国の互助団体が契約している各種施設割引を共通の会員証を用いて相互利用する。	—	—

3 団体取扱保険事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R3 予算	R4 予算 (増減)
		団体取扱保 険【継続】	生命保険会社と団体取扱契約を結び、会員の利便を図る。	—	—

4 退職者医療互助事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R3 予算	R4 予算 (増減)
		退職者医療 互助【継続】	退職時に入会金を納入した会員に対し、満70歳になる月まで医療見舞金を給付する。 入会条件：会員であった満60歳以上の者 ※平成31年4月1日加入を最後に新規募集停止。ただし、現加入者が退会するまで事業は継続する。	53,571	53,870 (299)

5 会館事業

会館別の施設利用者見込みは次の表のとおり。

施設利用者見込み

施設名 アトリウム長岡

区 分		令和2年度決算	令和3年度当初	令和3年度補正	令和4年度予算	
					対前年	
利 用 人 員	宿 泊	3,184 人	3,600 人	3,800 人	4,400 人	(600 人)
	宿 泊 利 用 率	37.0 %	41.8 %	44.1 %	51.1 %	(7.0 %)
	会 議	14,798 人	16,000 人	18,000 人	21,000 人	(3,000 人)
	宴 会	488 人	2,000 人	380 人	3,300 人	(2,920 人)
	法 事	4 人	0 人	44 人	60 人	(16 人)
	弁 当	1,189 人	2,000 人	2,700 人	1,200 人	(△ 1,500 人)
グ リ ル	9,851 人	9,500 人	10,200 人	10,500 人	(300 人)	
計		29,514 人	33,100 人	35,124 人	40,460 人	(5,336 人)
事 業 収 益 の 内 訳	利 用 料 収 益	32,624 千円	37,218 千円	40,216 千円	46,874 千円	(6,658 千円)
	事 業 飲 食 料 収 益 1	16,296 千円	21,651 千円	22,006 千円	27,221 千円	(5,215 千円)
	事 業 飲 食 料 収 益 2	1,381 千円	3,291 千円	1,275 千円	5,665 千円	(4,390 千円)
	収 奉 仕 料 収 益	3,696 千円	4,811 千円	4,768 千円	6,526 千円	(1,758 千円)
	益 商 品 売 上 収 益	293 千円	254 千円	522 千円	837 千円	(315 千円)
	雑 収 益	2,168 千円	1,397 千円	2,335 千円	2,699 千円	(364 千円)
	事 業 収 益 計 ①	56,458 千円	68,622 千円	71,122 千円	89,822 千円	(18,700 千円)
	雑 収 益 ②	8,347 千円	5,991 千円	7,853 千円	1,117 千円	(△ 6,736 千円)
	繰 入 金 ③	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
	補 助 金 ④	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
取 崩 益 ⑤	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
経 常 収 益 (①+②+③+④+⑤) ⑥	64,805 千円	74,613 千円	78,975 千円	90,939 千円	(11,964 千円)	
事 業 費 用 の 内 訳	職 員 給 料 ・ 手 当	5,930 千円	5,574 千円	6,048 千円	5,558 千円	(△ 490 千円)
	賃 金	43,796 千円	40,972 千円	41,833 千円	46,722 千円	(4,889 千円)
	退 職 給 付 費 用	372 千円	360 千円	361 千円	335 千円	(△ 26 千円)
	福 利 厚 生 費	5,956 千円	5,852 千円	5,566 千円	5,878 千円	(312 千円)
	(人 件 費) 計 ⑦	56,054 千円	52,758 千円	53,808 千円	58,493 千円	(4,685 千円)
	飲 食 材 料 費	7,647 千円	8,661 千円	9,270 千円	10,073 千円	(803 千円)
	飲 料 材 料 費	816 千円	1,648 千円	752 千円	2,267 千円	(1,515 千円)
	商 品 仕 入	191 千円	180 千円	364 千円	587 千円	(223 千円)
	(材 料 費) 計 ⑧	8,654 千円	10,489 千円	10,386 千円	12,927 千円	(2,541 千円)
	旅 費	86 千円	74 千円	110 千円	96 千円	(△ 14 千円)
通 信 運 搬 ・ 印 刷 製 本	619 千円	844 千円	774 千円	782 千円	(8 千円)	
消 耗 品 費	3,096 千円	3,280 千円	3,712 千円	3,667 千円	(△ 45 千円)	
光 熱 水 料	12,380 千円	12,630 千円	13,335 千円	13,296 千円	(△ 39 千円)	
公 租 公 課 等	11,906 千円	4,006 千円	3,590 千円	11,855 千円	(8,265 千円)	
そ の 他	10,838 千円	11,941 千円	11,138 千円	11,700 千円	(562 千円)	
(営 業 費) 計 ⑨	38,925 千円	32,775 千円	32,659 千円	41,396 千円	(8,737 千円)	
事 業 費 小 計 (⑦+⑧+⑨) ⑩	103,633 千円	96,022 千円	96,853 千円	112,816 千円	(15,963 千円)	
繰 出 金 ⑪	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
償 却 費 ⑫	32,737 千円	32,526 千円	33,635 千円	32,880 千円	(△ 755 千円)	
経 常 費 用 (⑩+⑪+⑫) ⑬	136,370 千円	128,548 千円	130,488 千円	145,696 千円	(15,208 千円)	
営 業 損 益 (① - ⑩) ⑭	△ 47,175 千円	△ 27,400 千円	△ 25,731 千円	△ 22,994 千円	(2,737 千円)	
減 価 償 却 前 損 益 (① + ② + ④ + ⑤ - ⑩) ⑮	△ 38,828 千円	△ 21,409 千円	△ 17,878 千円	△ 21,877 千円	(△ 3,999 千円)	
経 常 損 益 (⑥ - ③) - (⑬ - ⑪) ⑯	△ 71,565 千円	△ 53,935 千円	△ 51,513 千円	△ 54,757 千円	(△ 3,244 千円)	
人 件 費 売 上 対 比 率 ⑦ ÷ ①	99.3%	76.9%	75.7%	65.1%		
材 料 費 売 上 対 比 率 ⑧ ÷ ①	15.3%	15.3%	14.6%	14.4%		
営 業 費 売 上 対 比 率 ⑨ ÷ ①	68.9%	47.8%	45.9%	46.1%		
営 業 損 益 売 上 対 比 率 ⑭ ÷ ①	-83.6%	-39.9%	-36.2%	-25.6%		
経 常 損 益 比 率 (⑥ - ③) ÷ (⑬ - ⑪)	47.5%	58.0%	60.5%	62.4%		
備考欄				法人会計からの貸付金返済 5,300千円 (貸付金総額 R4.3時点 70,000千円)		

施設利用者見込み

施設名 高陽荘

区 分		令和2年度決算	令和3年度当初	令和3年度補正	令和4年度予算	
					対前年	
利 用 人 員	宿 泊 利 用 率	人 %	人 %	人 %	人 %	(人 %)
	会 議 事 当 り	7,442 人	11,500 人	10,800 人	14,000 人	(3,200 人)
	宴 会 事 当 り	637 人	3,000 人	750 人	2,500 人	(1,750 人)
	法 事 当 り	0 人	0 人	0 人	0 人	(0 人)
	弁 当 当 り	2,433 人	2,000 人	6,500 人	2,000 人	(△ 4,500 人)
	グ リ ル	人	人	人	人	(人)
計		10,512 人	16,500 人	18,050 人	18,500 人	(450 人)
事 業 収 益 の 内 訳	利 用 料 収 益	4,912 千円	5,428 千円	7,212 千円	9,013 千円	(1,801 千円)
	事 業 収 益 1	7,231 千円	13,035 千円	13,818 千円	10,464 千円	(△ 3,354 千円)
	事 業 収 益 2	1,285 千円	4,307 千円	1,238 千円	3,578 千円	(2,340 千円)
	収 奉 仕 料 収 益	1,331 千円	2,270 千円	2,236 千円	2,301 千円	(65 千円)
	益 商 品 売 上 収 益	300 千円	620 千円	621 千円	631 千円	(10 千円)
	雑 収 益	247 千円	303 千円	421 千円	618 千円	(197 千円)
	事 業 収 益 計 ①	15,306 千円	25,963 千円	25,546 千円	26,605 千円	(1,059 千円)
	雑 収 益 ②	7,996 千円	5,304 千円	10,008 千円	1,500 千円	(△ 8,508 千円)
	繰 入 金 ③	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
	補 助 金 ④	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
取 崩 益 ⑤	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
経 常 収 益 (①+②+③+④+⑤) ⑥	23,302 千円	31,267 千円	35,554 千円	28,105 千円	(△ 7,449 千円)	
事 業 費 用 の 内 訳	職 員 給 料 ・ 手 当	3,687 千円	3,811 千円	3,811 千円	3,811 千円	(0 千円)
	賃 金	11,872 千円	11,964 千円	12,036 千円	12,842 千円	(806 千円)
	退 職 給 付 費 用	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
	福 利 厚 生 費	1,370 千円	1,636 千円	1,410 千円	1,576 千円	(166 千円)
	(人 件 費) 計 ⑦	16,929 千円	17,411 千円	17,257 千円	18,229 千円	(972 千円)
	飲 食 材 料 費	5,918 千円	9,907 千円	11,862 千円	8,371 千円	(△ 3,491 千円)
	飲 料 材 料 費	523 千円	1,507 千円	535 千円	1,610 千円	(1,075 千円)
	商 品 仕 入	219 千円	403 千円	377 千円	443 千円	(66 千円)
	(材 料 費) 計 ⑧	6,660 千円	11,817 千円	12,774 千円	10,424 千円	(△ 2,350 千円)
	旅 費	15 千円	13 千円	12 千円	17 千円	(5 千円)
通 信 運 搬 ・ 印 刷 製 本	688 千円	472 千円	519 千円	540 千円	(21 千円)	
消 耗 品 費	737 千円	640 千円	527 千円	650 千円	(123 千円)	
光 熱 水 料	2,449 千円	3,170 千円	2,631 千円	2,760 千円	(129 千円)	
公 租 公 課 等	3,535 千円	2,467 千円	845 千円	1,968 千円	(1,123 千円)	
そ の 他	7,423 千円	7,726 千円	7,360 千円	7,473 千円	(113 千円)	
(営 業 費) 計 ⑨	14,847 千円	14,488 千円	11,894 千円	13,408 千円	(1,514 千円)	
事 業 費 小 計 (⑦+⑧+⑨) ⑩	38,436 千円	43,716 千円	41,925 千円	42,061 千円	(136 千円)	
繰 出 金 ⑪	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
償 却 費 ⑫	11,065 千円	10,959 千円	10,959 千円	10,055 千円	(△ 904 千円)	
経 常 費 用 (⑩+⑪+⑫) ⑬	49,501 千円	54,675 千円	52,884 千円	52,116 千円	(△ 768 千円)	
営 業 損 益 (① - ⑩) ⑭	△ 23,130 千円	△ 17,753 千円	△ 16,379 千円	△ 15,456 千円	(923 千円)	
減 価 償 却 前 損 益 (① + ② + ④ + ⑤ - ⑩) ⑮	△ 15,134 千円	△ 12,449 千円	△ 6,371 千円	△ 13,956 千円	(△ 7,585 千円)	
経 常 損 益 (⑥ - ③) - (⑬ - ⑪) ⑯	△ 26,199 千円	△ 23,408 千円	△ 17,330 千円	△ 24,011 千円	(△ 6,681 千円)	
人 件 費 売 上 対 比 率 ⑦ ÷ ①	110.6%	67.1%	67.6%	68.5%		
材 料 費 売 上 対 比 率 ⑧ ÷ ①	43.5%	45.5%	50.0%	39.2%		
営 業 費 売 上 対 比 率 ⑨ ÷ ①	97.0%	55.8%	46.6%	50.4%		
営 業 損 益 売 上 対 比 率 ⑭ ÷ ①	-151.1%	-68.4%	-64.1%	-58.1%		
経 常 損 益 比 率 (⑥ - ③) ÷ (⑬ - ⑪)	47.1%	57.2%	67.2%	53.9%		
備 考 欄				法人会計からの貸付金返済 2,900千円 (貸付金総額 R4.3時点 29,000千円) (工事費資金貸出分 3,000千円)		